

ぜん きょう じ
善巧寺報

5 月号



月刊●善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号
TEL 048(734)7660 榎本明覚



小麦生産が盛んな群馬の郷土食。地域によってオツキリコミ・キリコミ・ニボウトなど呼び名に違いがある。

▼二〇二四年五月一日▲

東京教区の名品・特産品 ～ 群馬組 おきりこみ ～

定例法座

毎 月 十 一 日

◎五月十一日(土)

午後二時～三時半

於 法輪会館

『當麻曼茶羅(たいままだら)』 ～中將姫の伝説～

聖徳太子が創建されたと伝わる奈良の當麻寺(たいまでら)には『觀無量壽經』の内容を表現した約四メートル四方の巨大なつづれ織で作られた国宝「當麻曼茶羅」が伝えられています(現在、東京国立博物館特別展「法然と極楽浄土」で展示中です。六月九日まで)。曼茶羅と呼ばれています。密教の修行で用いる曼茶羅ではなく浄土変相図に区分されます。すなわち極楽浄土が説かれる事になった因縁や極楽浄土の光景・観想法など、順を追って見られるように作られた絵画

が「當麻曼茶羅」なのです。その精巧緻密な織り方から、人の手ではなく仏・菩薩の力によって織り上げたものという「中將姫伝説」が生まれました。右大臣藤原豊成の娘中將姫は、容姿端麗で才能に溢れていました。それが継母の恨みを買ひ、ついには殺害されそうになります。継母の手下は、命乞いをせず亡き母を思い、極楽浄土に往生する事だけを念じて読経を続ける中將姫を殺める事が出来ず、雲雀山青蓮寺にかくまってもらう事にします。後に、父豊成卿は雲雀山中將姫を見つけ邸宅に連れ戻すのですが、継母の仕打ちの責任は自分にあると自身を責めます。それらいきさつを伝え聞いた継母は、ようやく自分の犯した罪の重さに気付き自害してしまふのでした。中將姫は淳仁天皇の後宮に入るよう懇願されますが断り、亡き実母や継母

のために出家して尼僧となり『称讚浄土經』(『仏説阿弥陀經』の異訳)千部書写を果たし、さらには生きたまま極楽浄土を拝見したいと願います。ある夜、老婆が夢枕に現れ蓮を集めるように言います。中將姫は蓮糸を紡ぎ、その糸で「當麻曼茶羅」を一晩で織り上げたのでした。

今回は、當麻曼茶羅の内容である『觀無量壽經』がどのように当時の人々の心を打ったのか、人間の真相とは何か解説したいと思います。

※法話終了後、永代経法要に向けてのおみがき清掃奉仕を行います。お手伝い頂ける方は作業しやすい服装でお願いください。尚、十一月十一時～境内草刈りを行います。昼食準備の都合上、前日までに善巧寺(〇四八七三二四・七六六〇)までご連絡下さい。



令和六年 善巧寺門信徒 総永代経法要

緑眩しき候、総永代経法要のご案内を申し上げます。
お浄土に往生された方々のご遺徳を偲びつつ、仏さまが常に
共にある事を味わわせて頂きましょう

期 日

五月十九日(日)

日 程

十一時 法要 『仏説阿弥陀経』(於 本堂)

引き続き 法話 「必ずまた会える世界へ極楽浄土」

十二時半 親鸞聖人像修復記念法要 『重誓偈(律曲)』

(於 聖人像前 雨天時 本堂)

午後一時 終了 法輪会館でお斎弁当を配布いたします

※庫裏内裝修繕中に付き、規模縮小で行います。準備の都合上、同封のハガキに出欠の有無と参拝人数を記入頂き、五月十三日(月)までにご投函の程、お願い申し上げます。



◆◆春日部だより◆◆

◎時期移転より三十余年、善巧寺もさすがにあちこち修繕が必要となっております。ご不便をおかけする事もあるかと存じますが、何卒ご容赦賜りたくよろしくお願い申し上げます。

◎去る四月二十七日、築地本願寺親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年法要、善巧寺団体参拝として十四名の参加がございました。久しぶりの築地本願寺での大きな法要でしたが、ご参拝頂いた皆さまのお陰で無事勤められました。ありがとうございます。
◎国立博物館で開催中の「法然と極楽浄土」展は一見の価値あります。是非。

